

聾者の音楽を視覚的に表現したアート・ドキュメンタリー映画

「LISTEN リッスン」

上映&トークセッション



2016年

10/22(土)

18:30~20:40(予定)

島根県民会館中ホール

世界には音楽が溢れている。
しかしあなたのまだ知らない音楽があるとしたら——

聾者たちが無音の状態から創り出す“音楽”を視覚的に「視る」、既存の“音楽”の概念を崩す衝撃的な作品、「LISTEN リッスン」を山陰初上映します。“音楽”とは何なのか—全身の感覚が研ぎ澄まされる無音の58分間！

牧原依里監督 × 田畑真希氏のトークセッション！
「音のない世界にあふれる音楽、身体表現とは」



牧原依里（映画監督） Eri Makihara

1986年生まれ。聾の両親を持つ。小学2年まで聾学校に通い、小学3年から普通学校に通う。大正大学で臨床心理学を専攻。会社に勤めながら映画制作を行っている。2013年ニューシネマワークショップ受講。2014年Movie-High14『今、僕は死ぬことにした』（短編映画）上映。



Photo: 松本和幸

田畑真希（ダンサー） Maki Tabata

タバマ企画主宰。3歳からクラシックバレエを始める。高校生の頃、トゥシューズを履いて踊ることに疑問を感じ、更なる表現を追求するため桐朋学園短期大学演劇科に入学。様々なジャンルの身体表現を学ぶ。2007年より自身の作品を創り始める。滑稽なまでにガムシャラに、ユーモアを散りばめながら丁寧に時間を紡ぐ作風には定評があり、国内外で精力的に活動中。7カ国17都市にて作品を上演し好評を得る。近年は様々な世代を対象としたワークショップを展開し、性別、年齢、経験などの差異を超えて、誰もが楽しみながら出来る身体表現の促進を目指す。

「LISTEN リッスン」

共同監督・撮影・制作 牧原依里 雫境 (DAKEI)
2016年 / 58分 / 日本 / サイレント



トークセッションでは
手話通訳と「UDトーク」を
使用し、誰もがトークを
楽しめます

コミュニケーション支援アプリ
「UDトーク」とは

音声認識技術を使って声を文字化し、会話をリアルタイムに見える化します！障害者バリアフリーだけでなく、言語バリアフリーに、漢字かな変換機能を使うことで、世代間バリアフリーに、多目的に使えるコミュニケーションアプリです。

島根県民会館アートマネジメント講座

文化芸術活動が地域に浸透し、さらに地域の活性につなげるため、文化芸術活動を担う人材の育成を目指して開催。昨年度からバリアフリーイベント講座等を開催し、情報保障、鑑賞環境の整備などの必要性について考えてきました。今回の講座では、障害を持つ人々のアートや表現世界を知ることによって、アートだからこそ発揮できる社会包摂の力について共に考える機会としたいと考えています。

2016年 10月22日(土)

映画 18:30上映開始 / 18:00開場

トークセッション 19:40~20:40(予定)

会場：島根県民会館中ホール

料金：一般【前売】800円【当日】1000円

学生（大学生以下）【前売・当日】500円

※無料託児サービスあり

(10/15までに0852-22-5556へ要予約)

プレイガイド <チケット9/24発売！>

【松江】島根県民会館チケットコーナー / プラバホール
タカキ楽器店 / 今井書店グループセンター店

【出雲】今井書店出雲店 【米子】米子市文化ホール

★問い合わせ：島根県民会館文化事業課

TEL: 0852-22-5508 / FAX: 0852-24-0109

メール：shimane-bunka@cul-shimane.jp

※第2・4月曜日定休・臨時休業日9/26~9/30

音のない世界を
じっくりと体感し
ていただくため、
耳栓を無料で
お配りします。
(数量限定)

協賛：
モルデックス
ジャパン株式会社